

平成30年度 百合丘高等学校 年間指導計画

教科・科目	体育・スポーツⅡ	学年	第3学年	教科書	なし
		単位数	2単位	副教材	なし

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 球技の特性についての理解と課題解決を目指した計画的な運動の実践を通して、スポーツの高度な技能と審判法を習得できるようにするとともに、技能を発揮してゲームをすることができる資質や能力を育てる。 運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう自ら進んで運動するとともに、公正、協力、責任や健康、安全に留意する態度を身につける。 自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫する力を身につける。 各種の運動技能や体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付け、運動の技能や体力を向上させる。
------	---

学習方法	○種目に応じて体育館やグラウンドで行います。
------	------------------------

学習評価	評価の観点	科目の評価の観点の趣旨
	a	関心・意欲・態度
b	思考・判断	自己の課題に応じた運動の取り組み方を考え、計画をし、実践できる。
c	運動の技能	各運動について技能の特性を捉え実践できている。
d	知識・理解	体力の高め方や、各運動技術の名称や行い方、試合運営や、運動方法の仕方を理解している。

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
前期	球技	28	バレーボール	個人的技能					a: 高度な技能を身につけ、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさや喜びを味わおうとしている。 b: チームや自分の課題の達成状況をとらえ、練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を選んだりしている。 c: 高度な個人的技能や集団的技能を身につけ、課題設定に応じたゲームをすることが出来る。 d: 技能を高めるための合理的な練習の仕方、練習計画の立て方について、具体例を挙げている。審判法を理解し、ゲームの企画・運営の仕方について、積極的な発言・行動をしている。	・授業への参加方法 ・スキルテストの結果と観察
				集団的技能	○	○	○	○		
				ゲーム						
			ソフトボール	個人的技能						
				集団的技能	○	○	○	○		
				ゲーム						
後期	球技	36	バスケットボール	個人的技能					a: 高度な技能を身につけ、作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさや喜びを味わおうとしている。 b: チームや自分の課題の達成状況をとらえ、練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を選んだりしている。 c: 高度な個人的技能や集団的技能を身につけ、課題設定に応じたゲームをすることが出来る。 d: 技能を高めるための合理的な練習の仕方、練習計画の立て方について、具体例を挙げている。審判法を理解し、ゲームの企画・運営の仕方について、積極的な発言・行動をしている。	・授業への参加方法 ・スキルテストの結果と観察
				集団的技能	○	○	○	○		
				ゲーム						
			テニス	個人的技能						
				集団的技能	○	○	○	○		
				ゲーム						
			サッカー	個人的技能						
				集団的技能	○	○	○	○		
				ゲーム						
合計時数(55分授業)		64								